

入院診療計画書

CP000745 様 入院日: 年 月 日 病棟: 号室
 病名・症状: パス名: 担当薬剤師: 担当栄養士:
 担当看護師: 総合的機能評価:

西暦 年 月 日
 担当医: やわたメディカルセンター
 西暦 年 月 日
 患者様・ご家族様サイン 印 看護師: 日

期 間	No	未定	未定	未定	未定	未定	未定
経 過		入院～手術前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後 1 日	術後 2 日 退院	未定 自 宅
達成目標	P	●手術の目的、方法、合併症について理解できる。 ●手術前後の食事、安静度について理解できる。	●手術前後の食事、安静度について理解できる。 ●手術への不安が最小限である。	●麻酔から順調に覚醒する。 ●安静臥床ができています。 ●痛みのコントロールができる。 ●チアノーゼがない。 ●患部の異常がない。	●痛みのコントロールができる。 ●患部の異常がない。 ●退院後の生活がイメージできる。	●退院できる。	●自宅での自主トレーニングが行える。 ●創部の異常を認めない。 
退院基準	P					【 退院の基準 】 ●傷口に異常がなく、歩行補助具を使用し歩行ができれば退院です。 ●退院は9:30までにお願ひします。	
活動・安静	P	・病院内での活動は自由です。		ベット上安静です。 術後3時間後から歩けます。 	制限はありません。痛みに応じて歩行が可能です。 		●自宅でのリハビリテーション。 
栄養(食事)・排泄・清潔	P	●手術前日の21時から食事は食べられません。アメ、ガムも食べられません。水、お茶、スポーツドリンクのみ飲みます。  ・手足の爪切りをお願いします。 ●特別な栄養管理の必要性 【 有 ・ 無 】	・手術が午前の場合は6時まで、午後の場合は8時から水分をとることができません。  ・入浴、シャワーすることができます。	・手術終了3時間後から水分摂取できます。 ・手術終了3時間後から食事ができます。  ・病室に戻り、3時間は尿器での排泄になります。 ・3時間後から歩いてトイレに行けます。	・普通食又は治療食です。 ・トイレを使用できます。 ・傷口がフィルムになればシャワー浴できます。 		●外来再診日の抜糸後、創部の異常が無ければ入浴ができます。
治療・処置・検査・説明・指導	P	★手術予定時刻 時 頃 ・手術当日はマニキュア・ペディキュアをされている方は落としてください。 ・口の周りの髭は全て剃ってください。 抜釘とは、体内に入れた金属を抜去することです。前回と同一部位を切開して抜去していきますが、場合によっては部位が異なることもあります。	・手術時間は平均30分ほどです。 ・部屋に戻る時間は1～2時間です。 ・お化粧は落としてください。 【▼注意！】 ・直前までに、指輪、ネックレス等の装飾品、眼鏡、コンタクト、ヘアピン、入れ歯は外してください。 ・上の下着は着用せずに手術着に着替えます。 ・9時、手術しないほうの腕から点滴を行います。	・創部周辺の皮膚の赤みや腫れがひどくなった場合、あるいは出血している場合、汁がでている等があった場合はすぐにお伝えください。 ・手術室で抗生剤の点滴があります。 ・帰室時より酸素マスク・心電図モニターをつけます。主治医の指示に従い外します。 ・夕食後から鎮痛剤の内服薬が始まります(5日分)。 	・傷口の処置があります。  ・祝日、休日等でガーゼ交換の日が前後することあります。 ・退院後の生活について説明します。	・傷口の処置があります。  ●創部の管理方法の説明があります。 ●退院後の生活について説明します。	●外来再診時、創部の抜糸となります。 (※抜糸がなく傷口の確認のみの場合もあります) ●創部を濡らさなければ入浴は可能です。 